

本調査は、小規模事業者の皆様の事業活動支援の一環として、市内5業種120社の小規模事業者等を対象とした景況並びに経済動向等の調査を4半期毎に実施し、集計分析を行っております。

2026年4月から6月の調査結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。

【調査期間】 2026年4月～6月

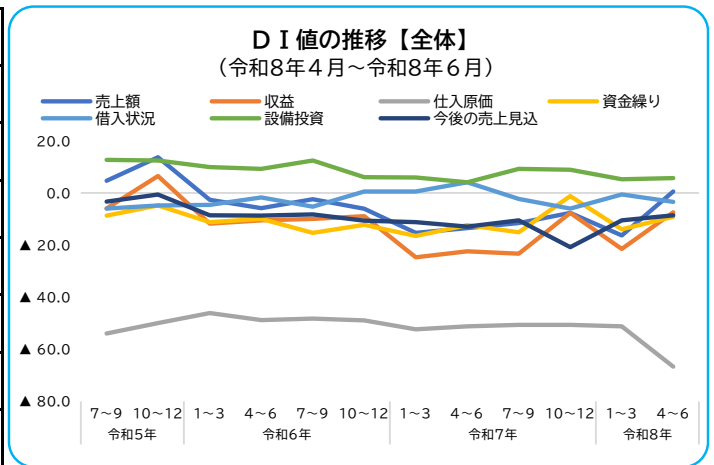
【調査方法】 建設業、小売業、卸売業、製造業、飲食・観光業の5業種、合計120社を対象にアンケートを実施。
(回答企業数87社、回答率72.5%)

【DI値の算出方法】 ①かなり増加等=1、②やや増加等=0.5、③不変=0、④やや減少=▲0.5、⑤かなり減少=▲1とし、
(①+②)／全体数×100-(④+⑤)／全体数×100でDI値を算出する。

※選択肢の目安:「かなり」=20%以上、「やや」=5～20%未満、「不変」=0～5%未満

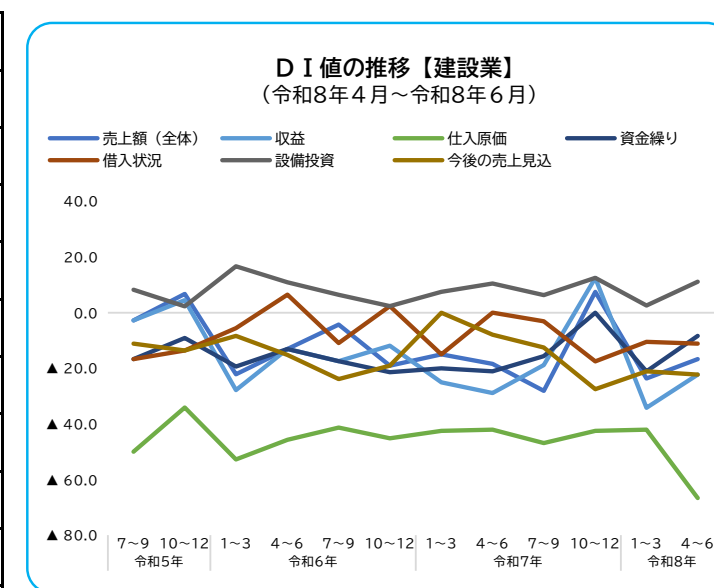
問1 今期の貴社の状況は、昨年の同じ時期と比較してどうですか。また、今後の見通しはどうですか。

全体		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額	増加	3	28	29	21	6	減少	0.6
収益	増加	1	23	31	26	6	減少	▲7.5
仕入原価	低下	0	1	5	45	36	上昇	▲66.7
資金繰り	好転	1	4	63	16	3	悪化	▲9.2
借入状況	減少	0	7	67	13	0	増加	▲3.4
設備投資	増加	0	20	60	4	3	減少	5.7
今後の売上見込	増加	2	19	34	26	6	減少	▲8.6



全産業における2026年4月から6月のDI値は、仕入原価▲66.7ポイント（前年同期比▲15.5ポイント）とマイナス幅が拡大した。売上額0.6ポイント（前年同期比+14.1ポイント）と仕入原価の高騰に伴う価格転嫁等によりプラス域へ転じ、収益▲7.5ポイント（前年同期比+14.9ポイント）とマイナス幅が縮小した。また、高騰し続ける原材料、燃料価格の影響は、借入状況▲3.4ポイント（前年同期比▲7.5ポイント）と企業を圧迫し続けており、現在直面している経営上の問題点では、「仕入価格の高騰」の回答が73.6%（64件）、「経費の高騰」の回答が49.4%（43件）と慢性的な仕入価格の高騰を背景とする回答が多い。

建設業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	0	6	4	4	4	減少	▲16.7
公共工事(元請)	増加	0	3	3	4	2	減少	▲20.8
民間工事(元請)	増加	1	4	5	2	3	減少	▲6.7
下請工事	増加	1	2	4	2	3	減少	▲16.7
収益	増加	1	3	5	5	4	減少	▲22.2
仕入原価	低下	0	0	0	12	6	上昇	▲66.7
資金繰り	好転	0	2	12	3	1	悪化	▲8.3
借入状況	減少	0	0	14	4	0	増加	▲11.1
設備投資	増加	0	6	11	0	1	減少	11.1
今後の売上見込	増加	0	3	7	5	3	減少	▲22.2



* 公共工事なし6件、民間工事なし3件、下請工事なし6件

建設業のDI値は、売上額▲16.7ポイント（前年同期比+1.7ポイント）、収益▲22.2ポイント（前年同期比+6.7ポイント）とマイナス幅の縮小が見られる一方で、仕入原価▲66.7ポイント（前年同期比▲24.6ポイント）、借入状況▲11.1ポイント（前年同期比▲11.1ポイント）と流動化する国際情勢に伴い、建設資材確保の不安定化と調達価格の乱高下を背景としマイナス幅が拡大した。現在直面している経営上の問題点「仕入価格の高騰」の回答が77.8%（14件）と最も多い。

小売業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額	増加	0	4	9	6	1	減少	▲ 10.0
収益	増加	0	3	8	8	1	減少	▲ 17.5
仕入原価	低下	0	0	2	10	8	上昇	▲ 65.0
資金繰り	好転	0	1	14	5	0	悪化	▲ 10.0
借入状況	減少	0	3	13	4	0	増加	▲ 2.5
設備投資	増加	0	3	16	1	0	減少	5.0
今後の売上見込	増加	0	2	5	12	1	減少	▲ 30.0

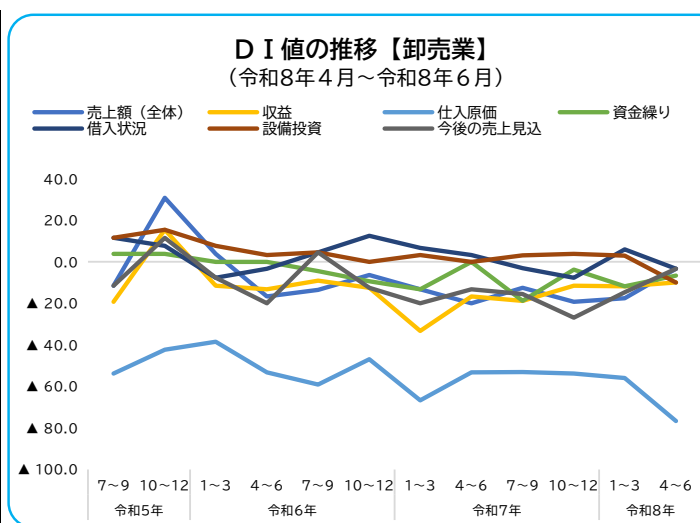
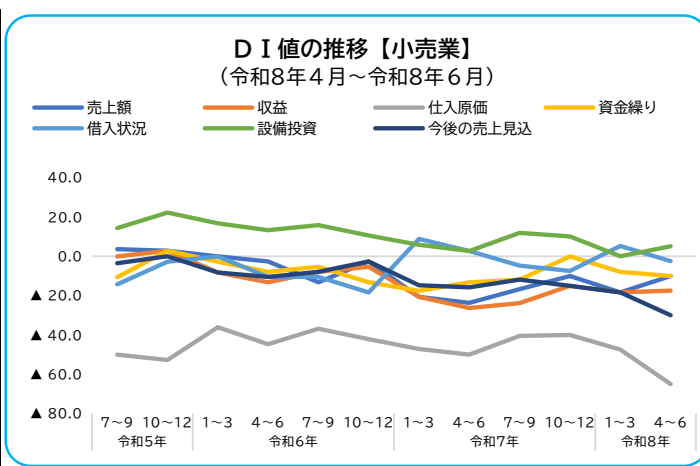
小売業のDI値は、売上額▲10.0ポイント（前年同期比+13.7ポイント）、収益▲17.5ポイント（前年同期比+8.8ポイント）とマイナス幅が縮小した一方で、仕入原価▲65.0ポイント（前年同期比▲15.0ポイント）とマイナス幅への拡大が見られる。また今後の売上見込▲30.0ポイント（前年同期比▲14.2ポイント）とマイナス幅が拡大しており、今後も状況が続くように窺える。また現在直面している経営上の問題点では「仕入価格の高騰」、「経費の高騰」の回答が50%（10件）と最も多い。

卸売業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	0	5	4	6	0	減少	▲ 3.3
市内売上	増加	1	3	5	5	1	減少	▲ 6.7
市外売上	増加	0	4	7	3	0	減少	3.6
収益	増加	0	4	5	5	1	減少	▲ 10.0
仕入原価	低下	0	1	0	4	10	上昇	▲ 76.7
資金繰り	好転	1	1	9	3	1	悪化	▲ 6.7
借入状況	減少	0	1	12	2	0	増加	▲ 3.3
設備投資	増加	0	2	10	1	2	減少	▲ 10.0
今後の売上見込	増加	1	3	6	4	1	減少	▲ 3.3

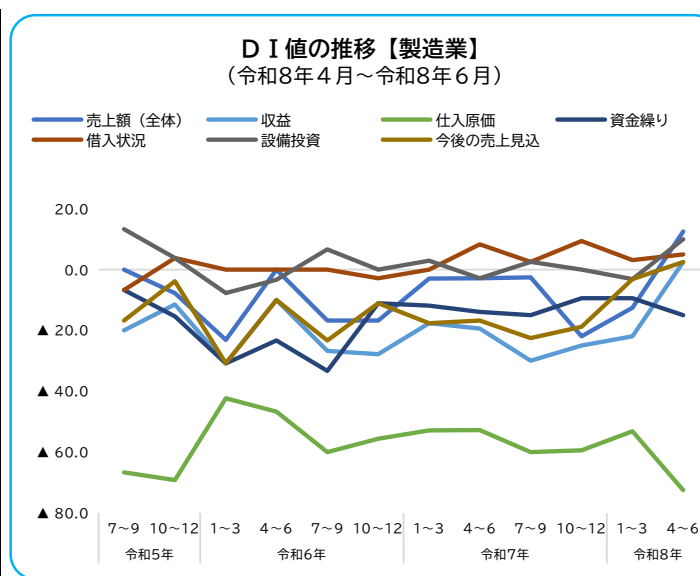
卸売業のDI値は、仕入原価▲76.7ポイント（前年同期比▲23.4ポイント）とマイナス幅が大幅に拡大した。また、資金繰り▲6.7ポイント（前年同期比▲6.7ポイント）、借入状況▲3.3ポイント（前年同期比▲6.6ポイント）とマイナス幅が拡大した。一方で売上額▲3.3ポイント（前年同期比+16.7ポイント）、収益▲10.0ポイント（前年同期比+6.7ポイント）と価格高騰に伴う転嫁による増収が窺えるものの、価格上昇に市場が追いつかず、実需が抑制されているように窺える。また現在直面している経営上の問題点では「仕入価格の高騰」の回答が66.7%（10件）と最も多い。

製造業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	2	6	8	3	1	減少	12.5
市内売上	増加	2	5	10	2	1	減少	12.5
市外売上	増加	0	6	8	2	2	減少	0.0
海外売上	増加	1	2	2	0	0	減少	40.0
収益	増加	0	7	7	6	0	減少	2.5
仕入原価	低下	0	0	1	9	10	上昇	▲ 72.5
資金繰り	好転	0	0	15	4	1	悪化	▲ 15.0
借入状況	減少	0	3	16	1	0	増加	5.0
設備投資	増加	0	5	14	1	0	減少	10.0
今後の売上見込	増加	1	5	9	4	1	減少	2.5

製造業のDI値は、売上額12.5ポイント（前年同期比+15.3ポイント）、収益2.5ポイント（前年同期比+21.9ポイント）とマイナス幅が大幅に縮小、また設備投資10.0ポイント（前年同期比+12.8ポイント）が進み、マイナス域からプラス域に転じた。現在直面している経営上の問題点では「仕入価格の高騰」の回答が95%（19件）と最も多い。

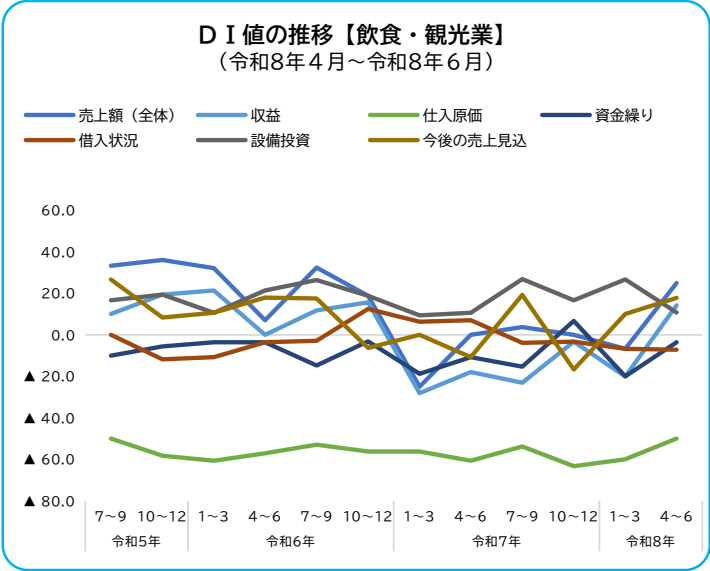


*市外売上なし1件



*市外売上なし2件、海外売上なし15件

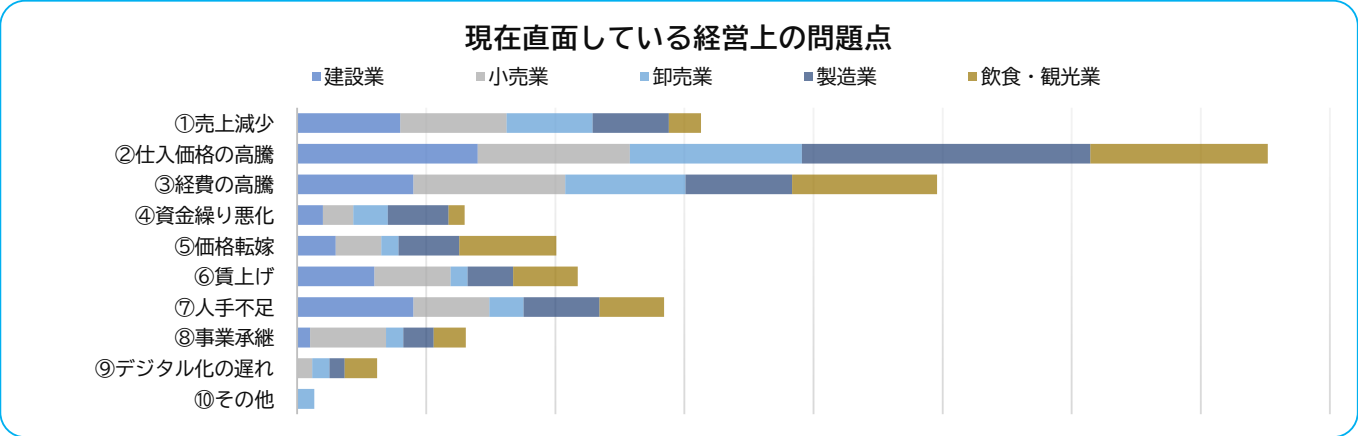
飲食・観光業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	1	7	4	2	0	減少	25.0
地元売上	増加	0	3	8	2	1	減少	▲ 3.6
日本人観光客売上	増加	0	6	6	2	0	減少	14.3
インバウンド売上	増加	1	8	2	3	0	減少	25.0
収益	増加	0	6	6	2	0	減少	14.3
仕入原価	低下	0	0	2	10	2	上昇	▲ 50.0
資金繰り	好転	0	0	13	1	0	悪化	▲ 3.6
借入状況	減少	0	0	12	2	0	増加	▲ 7.1
設備投資	増加	0	4	9	1	0	減少	10.7
今後の売上見込	増加	0	6	7	1	0	減少	17.9



飲食・観光業のDI値は、売上額(全体)25.0ポイント(前年同期比+25.0ポイント)とプラス域を拡大、収益14.3ポイント(前年同期比+32.2ポイント)、今後の売上見込17.9ポイント(前年同期比+28.6ポイント)とマイナス域からプラス域へ転じた。一方で仕入原価は▲50.0ポイント(前年同期比+10.7ポイント)とマイナス幅の縮小が見られるものの、依然として高止まりとなっている。現在直面している経営上の問題点では「仕入価格の高騰」の回答が78.6%(11件)と最も多い。

問2 現在直面している経営上の問題点についてお答えください。(複数選択可)

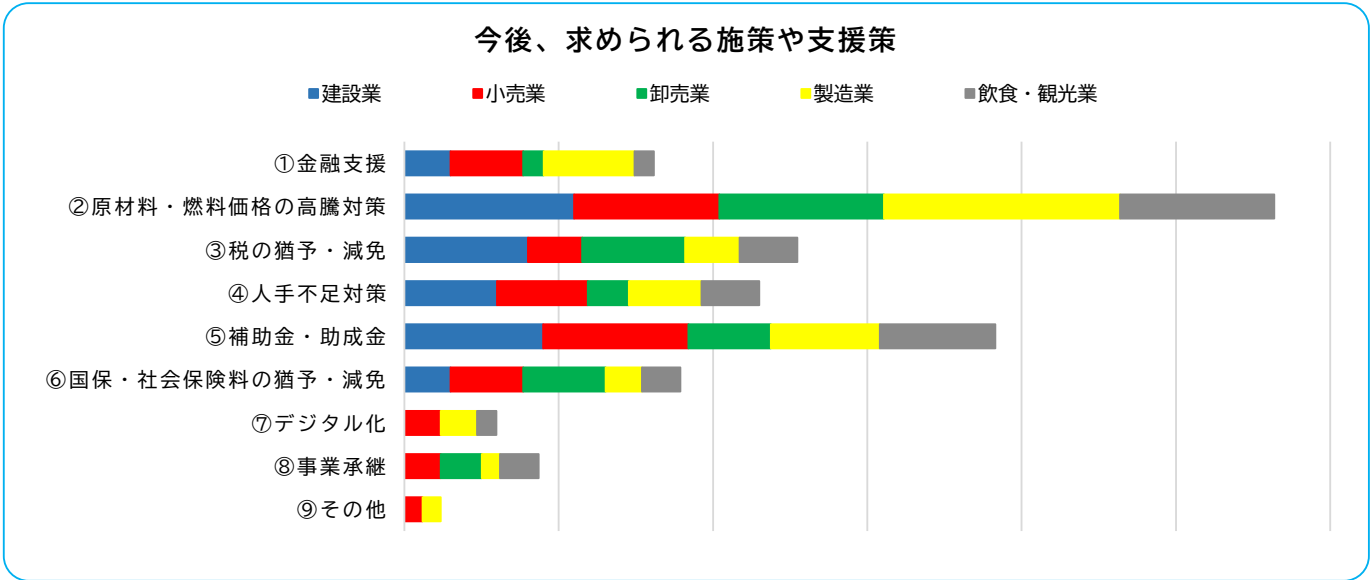
	建設業	小売業	卸売業	製造業	飲食・観光業	合計
①売上減少	8	7	5	5	2	27
②仕入価格の高騰	14	10	10	19	11	64
③経費の高騰	9	10	7	7	9	42
④資金繰り悪化	2	2	2	4	1	11
⑤価格転嫁	3	3	1	4	6	17
⑥賃上げ	6	5	1	3	4	19
⑦人手不足	9	5	2	5	4	25
⑧事業承継	1	5	1	2	2	11
⑨デジタル化の遅れ	0	1	1	1	2	5
⑩その他	0	0	1	0	0	1



【その他】
《卸売業》 仕入高騰に伴う見積書の再作成

問3 今後、求められる施策や支援策について教えてください。（複数選択可）

	建設業	小売業	卸売業	製造業	飲食・観光業	合計
①金融支援	3	4	1	5	1	14
②原材料・燃料価格の高騰対策	11	8	8	13	8	48
③税の猶予・減免	8	3	5	3	3	22
④人手不足対策	6	5	2	4	3	20
⑤補助金・助成金	9	8	4	6	6	33
⑥国保・社会保険料の猶予・減免	3	4	4	2	2	15
⑦デジタル化	0	2	0	2	1	5
⑧事業承継	0	2	2	1	2	7
⑨その他	0	1	0	1	0	2



【その他】
《小売業》 プレミアム商品券の発行
《製造業》 輸出支援

ご協力頂きました事業所の皆さま、お忙しい中ありがとうございました。